

ふしぎごぶん

「あいさつとお祝い

ふしぎしんぶんを よんでくだ
さっている みなさん
くまろうです。うさぎです。
があこです。

ふしぎしんぶんは、こんげつで
めでたく 2001年です！

2000ねん 4がつに だい
1ごうを はつごうしてから
こんなにながく つづくとは、
わたしたち 3はかせも おも
って いませんでした。いちば
んさいしょの どくしゃの な
かには、もう おかあさんに
なった ひと います。

2001ごうを きねんして、これ
までの しんぶんの にんき
ベスト3を はつびょうします。
まずは、だい3い、 ジャーン、
だい5ごう2000ねん9がつ
「おとが おくれる ふしぎ」

第200号

2018年
5月号



2001年までついでにふしぎ

はなびたいかいで かみなりが お
ちた おはなしです。

では、だい2い、 ジャーン、だい
183ごう2016ねん11がつ
「ひこうきの ふしぎ」このときは
のりもの シリーズ でしたが、
なかでも ひこうきの にんきは
たかいですね。

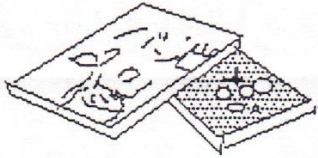
そして、はえある だい1い、
ジャジャジャー、だい24ごう2
002ねん5月 「ダンゴムシの
ふしぎ」みんな だいすき ダンゴ
ムシ！ おおきな はんきようが
ありました。

ながく つづいた いちばんの り
ゆうは、みなさんが たくさんの
ふしぎを みつけて くれたから。
これからも、みなさんの ふしぎに
おこたえするよう がんばります。
みなさんも、ふしぎに おもった
こと しらせて くださいな。

かんたん? いかい? ためしてみよう

お・も・さ・く・ら・べ

てで もって、どっちが おもいか わかるかな?
 キッチンばかりで いろいろなもののおもさを はかってみよう。
 はかりには しずかに のせようね。
 はりの とまったところに しると
 はかったもの なまえを かいておこう。
 おもりが いっぱいまで ふれて、うごかなくなったら
 このはかりでは はかれないくらい おもい!

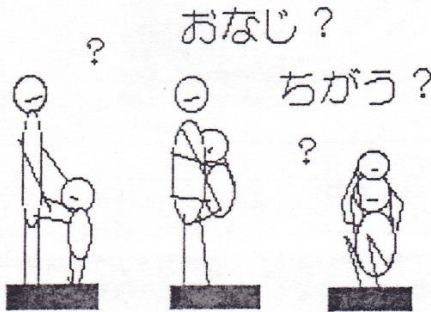


えほんは みんな おなじおもさ?
 おむすびと ロールパンは どっちがおもい?
 つみき なんこで ぬいぐるみと おなじになる?

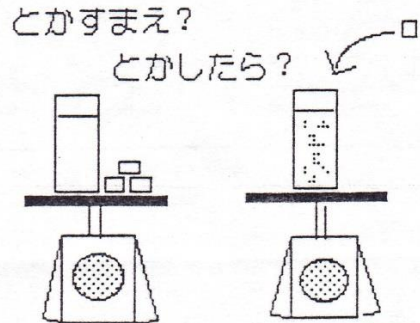
おもった とおりだった?

クイズコーナー

① おかあさんと ならんで
 たいじゅうけいに のる
 おかあさんに だっこして
 たいじゅうけいに のる
 だいじゅうは おなじ? ちがう?



② コップのみずと おさとう
 いっしょに のせて はかる
 とかしちゃってから はかる
 はかりのめもりは
 おなじ? ちがう?



くまろうはかせ
 すいせん
 あるといいなシリーズ

しんはつばい

ラッコじるじの

・あんぜんチャイルドシート

らっこに だかれている
 あんしんかん...
 きゅうな しょうげきから
 こどもを まもります

コップがた...
 きつ...

あめがくちから
 とびだしたり、
 おもったより
 ずっとおもかったり、
 びっくりしちゃった
 こと、
 おしえてね。

花火大会、だんごむし抜粋

とりあえず、最近の2016年11月号の「ひこ
うきのふしぎ」の話題は、HPでも簡単にご覧
いただけるので省くとして、解説は花火大会とダン
ゴ虫に絞ってみようかと思えます。(いづれも、
HPの旧サイトからだどついでにただければ越間
可能ですが。) まず、花火大会。

(メインページ本文より抜粋)

『はなびがパツ、キラキラキラ
すこしおくれて ドーン。』



はなびがパツ、キラキラキラ、
すこしおかれて ドーン、ゴロゴロゴロ。
はなびのおとに へんなおとが まじりはじめ
ました。

はなびがパツ、ピカツ、
すこしおかれて ドーン、ゴロゴロゴロ。
はなびがパツ、ピカツ、ゴロゴロドシャーン、
すこしおかれてドーン。

とうとう はなびたいかいは
ちゆうしに なってしまいました。



ままりちゃんたちは、おおあわてで
とめてあつた くるままで にげました。』

これは筆者家族の体験談で、正直なところ河川敷
の雷というなかなか怖い経験ではありましたが、
花火も雷も、光が先に見えて、音が遅れて聞こえ
ます。これは光と音の伝わる速さがちがうからで
す。光にも有限の速さがあると考えたのは、「そ
れでも地球は動いている。」で有名なガリレオ・
ガリレイです。ちなみに千六百年代、関ヶ原の合
戦の頃の人です。

ガリレオは光の速さを知らないと、遠くの山との間
で灯りをつけて測ろうとしましたがうまくいき
ませんでした。無理ありません。光は一秒間で
地球を七周半、三十万メートルも進んでしま
うのです。数キロの距離で光る瞬間を調べるよう
な方法では測りようがありませんでした。光の速さ
がわかるのは、十九世紀のフーコーによる回転鏡
の測定まで待つことになりました。

音の速さは気温や湿度で変わりますが一秒間
に350m前後程度。光よりはるかに遅い！

音は空気の振動が伝わるものだから、空気
の粒の動きの活発な状態であればよく伝わり
ます。気温が高いほど、また、空気中に水蒸
気が多く粒の込み合った状態(湿度が高い)
もよく伝わります。
光と音の速さの違いを感じる
なら、花火だけで十分です！

一方のダンゴ虫。(同 抜粋)

『けんたくんは、うすぐらい
たてもののかげで、うずく
まったままです。しんばいに
なつた、まり
ちゃんは、こえを かけて
みました。』

「どうしたの。けんたくん。」
「あつ、まりこおねえちゃん。みて、みて、
ほら。」「うわあああ・・・」

けんたくんが さしだした、ようちえんの
ぼうしに いったい、ダンゴムシが うごめ
いていました。

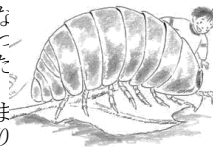
「ねえ、おねえちゃん、ダンゴムシは どう
して ひかげに いるの？ どうして、つか
まえると まるまるの？なに たべてるの？
これ、みんな おとな？ それとも ちよう
ちよになるの？」

筆者家族の体験談。ママの驚愕たるや！！中
には苦手な子もいますが、ダンゴムシとカタ
ツムリは人気者です。

ワラジムシ目(等脚類)の甲殻類、昆虫では
ありません。ダンゴムシの特徴として、とに
かく触るとクルリンと丸まること。外殻が固
いので身を守るのに球形は強靱。

あれで成虫です。蝶にはなりません。脱皮し
て大きくなつていきます。稀に庭の鉢の下な
どに薄い抜け殻を見かけます。園の虫かごで
飼っていて、脱皮の瞬間を見つけた子供たち
もいました。生態系の構図でいえば、緑色植
物(光をつかって栄養を自分で作り出す生産
者)を食べて、その栄養をとる一次消費者に
分類される土壌動物です。植物によつては食
害があります。

昔はなんであんなに集めたかったのかなあ？



200号記念号子供ページのお話

今月号の子供ページ(最終頁)がいつもと少し違っているのに気が
付かれたでしょうか。「みんながみつけたふしぎ」がなかったり、
クイズがちよつとむずかしかったり。実は、このページはふしぎ新
聞1号(2000年4月発行)の最終頁の復刻版です。早いもので、
一年に11号発行してきたふしぎ新聞もとうとう200号になりました。
記念すべき第1号は慣性の法則に関わるお話。ママが急ブレー
キをかけた自動車
で飴をなめていた
まりちゃん、その
瞬間に口からボン
とアメが飛び出し
てしまったという
お話でした。あわ
せてチャイルドシ
ートの重要性もご紹介



2017年度夏休み自由研究掲載完了

5月になりました。さわやかな風、とりどりの
色合いだった早緑が色濃くなって、緑陰が
心地よくなってきました。花も鳥も虫も動物
たちも元気いっぱい。身の回りの動きには不
思議がいっぱいです。200号の間、ふしぎ新
聞を支えて下さったので本当にたくさん
の子どもたち。天真爛漫な発見の山から拾わせ
てもらったたくさんの宝石が紙面を作っ
てきました。この5月はどんな不思議が届くで
しょうか。楽しみにしております。
HPより無料でダウンロード可。紙面でお読
みになりたい場合は、年間(11回)の1100
円を小額切手で。(3部同封可) URL:
science-with-mama.com HPに小学
生の2017年度自由研究発表しました!

発行: ママとサイエンス 代表者: 田中幸・結城千代子 メインイラスト: たまたろ (旧イラスト: 野村まり子)

問い合わせ先: 〒182-0012 東京都調布市深大寺東町6-16-23 結城

連載 あしおとをきく 多賀二葉幼稚園事例集

今から三十年以上前に出された保育事例集です。今日の子ども達にも共通する姿には、愛らしい場面も、はつとさせられることもあります。

第一集より

Hくんとうちえん2 (年少)

夏休み後の第一日目、お母さんと離れられないで泣いたH君。大泣きの後、みんなの助けでお芋を掘り、一緒に食べて、やつと気持ちを切り替えられるようになり朝泣きがなくなりました。でも、登園してくる時間は遅いのでお母さんに何うと。お母さん「この子はぐずりだすと一、二時間ぐずる。その間に声をかけるとエスカレートする。何でぐずっているのかわからなくなる感じがです。」先生「何でぐずり始めるのかしら」

お母さん「パンツが気に入らない。ズボンが気に入らない。自分から友達を誘おうと思ったのに誘われたといつては駄々ります。」先生「どうしたら良いと思いますか。」お母さん「知らんふりしているとか割合早く落ち着いて独り言「幼稚園へ行こ、かな・・・」と言います。」先生「では、あわてないで幼稚園へ行きたいと言つたら連れてきてください。」



九月から十月中旬まで一週間に二日くらい、九月から九時半に登園する。他の日は八時半から四十分に登園してくるようになる。

1 知の語

今号で最終頁を、ご紹介した一号から、このコーナーはありました。初めはふしぎ新聞の「ためししてみよう」の読み方について、お願いが書いてあります。『興味が続く限り遊んで飽きたらやめましょう。』そうなん

分に登園してくるようになる。先生「あら、Hくん、お顔が見られてうれしい。」他の先生たちやみんなが声をかけている。十一月に入り、一人で「いまきたよ。」とにこにこやってくる。みんな「あつ、Hくん、一人で来たよ！」「にこにこしてうれしいね」

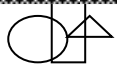
Yちゃんまたあ! (年長)

Yちゃんは自分の思ったことは何でも発表する。昨日、いつものように発表すると、他の子供たちから「またYちゃん...」の声。Yちゃん「先生、あたし言いたいことがあるけど『またあ』って言われるから言わない...」と悲しそう。先生「自分で思ったことを発表することって悪いこと？」みんな「ううん」先生「勇気を出してみんなも手を挙げてね。みんなの思っていることわからないものね。」

それ以来、Yちゃんだけでなく、思っていることは何度発表し、また誰が言ってもよいのだという子供たちの自然の流れが生まれてきた。

事例集は今回が最終回です。来月からは新連載が始まります。親子でのふしぎ発見の絶好のチャンスは「おさんぽ!」。小さな虫たちや草花が様々な知恵を働かせて生きていることを発見できます。お散歩の一助になる話題をお届けしていきます。

OK。せっかくやったのに・・・とは思わないで下さい。もともと、そんなに正確に条件を設定してやっている実験ではありません。出てきた数字は、その時に面白がっただけで十分。けして、暗記の対象になどしな



今月の話題より ちょっと変わった絵本の楽しみ方

音をあつかった「高い音ひくい音」(福音館)。あまりにきちんと書かれているので少し難しいのですが一緒に読んでから試してみれば、「耳をすます」(同)は谷川俊太郎さんの詩集です。文字通り朗読に耳をすませて欲しい一冊。すばらしい音の世界をみごとに描いているのが「月夜のみみずく」(偕成社)。月夜の晩に、親子で雪の森の中へみみずくに会いに行きます。いろいろな音が、まるですぐそこから聞こえそうで言葉の持つ力が感じられます。雷については、「ぴかっごろごろ」(福音館)大人でも思わず「なるほど、そうだったのか。」と感心する内容。この本で雷の正体がわかって、やはり「かみなりさま」は楽しいキャラクター。「だるまちゃんとかみなりち

ちゃん」(同)地面に落ちこちたかみなりちゃんをだるまちゃんが助けてあげます。「ままです すきです すてきです」(同)は、雷の毒々しい絵ですが、軽妙なしりとりと合わせて見ると思わず吹き出してしまいます。一方のダンゴ虫は「夏の虫、夏の花」(同)や「にわさきのむししゃがんでみつけた」(同)に登場します。絵本ではないのですが「昆虫カード」(同)遊びながら身近な昆虫について覚えられます。ダンゴ虫は出ませんが一般の虫では「虫のかくれんぼ」(同)写真絵本。見事に隠れている虫が見つかるかな。「なんだかうれしくなってきた」(佼成出版)はムシ好きの子供を天真爛漫に描いていて、最後のご両親の微妙な困惑の笑顔がたまらない作品。「はらべこあおむし」(偕成社)はあまりにも有名。「かまきりっこ」(アリス館)は219匹生まれたカマキリの子供を追いかけます。